

【GPA 制度】

グレード・ポイント・アベレージ (GPA) 制度とは、欧米の大学で一般的な成績評価方法であり、学生一人ひとりの履修科目の成績評価をグレード・ポイント (以下「GP」という。) に置き換えた平均を数値により表すものです。

【GP とは】

成績の評価及び各評価に与えられる GP は、以下のとおり定めています。

点 数	90 点以上	80 点以上 90 点未満	70 点以上 80 点未満	60 点以上 70 点未満	59 点以下
成績評価①	秀	優	良	可	不可
成績評価②	優		良	可	不可
成績評価③	A		B	C	不合格
合否	合格	合格	合格	合格	不合格
GP	4	3	2	1	0

成績評価①：中央歯科衛生士調理製菓専門学校、中央調理製菓専門学校静岡校

成績評価②：富士メカニック専門学校

成績評価③：専門学校中央医療健康大学校、中央動物総合専門学校

【導入目的】

学修の状況及び成果を示す指標としての GPA を算出することで、学生の学習意欲の向上や適切な修学指導に資するとともに、高等教育段階の教育費負担軽減新制度に対応し、留学生や社会人にも公正な教育を提供することを目的としています。グローバル化時代における国際的な成績評価システムとして 2019 年 4 月から導入します。

【活用方法】

学生自身の履修計画の作成に活用されることを期待し、学年担任や指導教員等による修学指導に活用します。

【具体的内容】

1. 対象の学生と実施時期

2019 年度入学の 1 年次学生から年次進行とします。2 年次編入学生は 2019+1 年度から、3 年次編入学生は 2019+2 年度からの年次進行となります。なお、この制度は全学共通のものであります。

2. 対象科目

- ① 各学科が定める科目 (別表)
- ② 当学の学則等に定める編入学等に伴い、本学の科目を学修したものと同等以上の学力があると認定された科目
- ③ 本学在学中に大学以外の教育施設や提携先施設における実習等を本学における科目の履修とみなし、単位を与えられた科目

3. 種類と算出方法

当該学期における GPA（以下「**学期 GPA**」という。）及び全在学期間における GPA（以下「**通算 GPA**」という。）があります。**学期 GPA**は、**修学年数が2年以下の学科は前期末と後期末に算出し、修学年数が3年以上の学科は年度末に算出します。学期 GPA 及び通算 GPA**を算出する計算式は以下のとおりです。

【学期 GPA を算出する計算式】

$$\text{学期 GPA} = \frac{\text{(当該学期に評価を受けた各科目で得た GP} \times \text{当該科目の単位数) の合計}}{\text{当該学期に評価を受けた各科目の単位数の合計}}$$

注) 学期GPは、学年末試験のみの通年科目を含む

注) 単位制でない学科は単位数を時間数に読み替える

【通算 GPA を算出する計算式】

$$\text{通算 GPA} = \frac{\text{(各学期に評価を受けた各科目で得た GP} \times \text{当該科目の単位数) の合計) の総和}}{\text{(各学期に評価を受けた各科目の単位数の合計) の総和}}$$

注) 学期GPは、学年末試験のみの通年科目を含む

注) 単位制でない学科は単位数を時間数に読み替える

4. 履修を放棄した科目の取り扱い

授業を欠席し続けたり、試験を受けないで履修を放棄した科目については、GPA の算出において、成績の評価を GP=0 として扱います。

5. 不正行為により無効とされた成績

当該成績の評価を GP=0 とし、**学期 GPA** 及び**通算 GPA** の算出を行います。なお、当該**学期**の GPA 算出期日以降に成績が不正行為により無効とされた場合は、当該成績の評価を GP=0 とし、**学期 GPA** 及び**通算 GPA** を再計算します。

6. GPA の算出期日

学期ごとに定められた期日までに確定した成績に基づいて、各学部における成績の公表日の直前に行います。

7. 不合格となった科目が再履修で合格となった場合

GPA 算出の対象とします。

8. 成績証明書への記載

GPA の記載は行いません。

9. 導入スケジュール

2019 年度から GPA 制度により成績評価します。